

平成25年 9月

# 曾田武史 学位論文審査要旨

主 査 渡 邊 達 生  
副主査 河 合 康 明  
同 萩 野 浩

## 主論文

Effects of lower body positive pressure on cardiovascular responses during walking in elderly women

(高齢女性における歩行中の心血管応答に及ぼす下半身陽圧負荷の影響)

(著者：曾田武史、松尾聡、内田由起子、萩野浩、河合康明)

平成25年 Physiological Research 掲載予定

## 参考論文

1. 健常若年成人における椅子立ち上がりパワー指標と等速性膝伸展力との関係

(著者：高畑哲郎、矢倉千昭、岡真一郎、曾田武史、山本圭彦)

平成24年 理学療法科学 27巻 119頁～122頁

## 審 査 結 果 の 要 旨

本研究は、高齢女性と若年女性を対象に、下半身陽圧（LBPP）負荷がトレッドミル歩行中の心血管反応に及ぼす影響について比較検討した研究である。その結果、歩行中の血圧にLBPPが及ぼす影響は軽微であり、加齢による違いはないことが判明した。一方、LBPP負荷により心拍数は有意に減少したが、心拍数の反応時間は若年女性に比べて高齢女性のほうが遅かった。これらの知見は、高齢女性においてこれまで明らかにされていなかった、LBPP負荷に対するトレッドミル歩行中の心血管反応を示したものであり、循環生理学ならびに理学療法分野において、明らかに学術水準を高めたものと認める。